取扱説明書

スタイリッシュ　スピーカ
SC-134

このたびはノボルＳＣ－１３４をお買上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

安全上のご注意

この安全上のご注意および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

⚠ 警告

●この機器はアンプの出力を音声にかえるためのスピーカです。
直接直流電源や商用電源を接続しないでください。火災・感電の原因となります。

●この機器はローインピーダンスのスピーカです。アンプのハイインピーダンス出力端子には接続しないでください。火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。すぐにアンプの電源を切ってください。
煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

アンプの電源を切れ

●この機器を改造しないでください。故障の原因となることがあります。

分解禁止

●ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に取り付けないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
●この機器は付属のボルトで確実に固定してください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

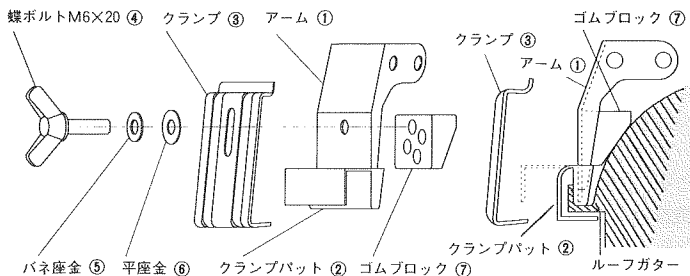
●電源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。
●スピーカに耳を近づけないでください。
聴力障害などの原因となることがあります。

●長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカが発熱し、火災の原因となることがあります。

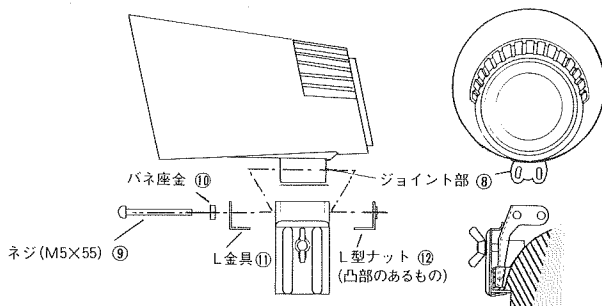
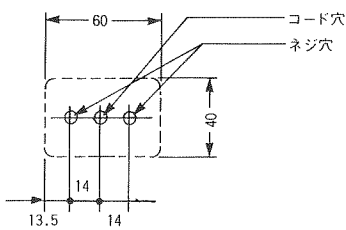
●本機に他の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。
接続をまちがえますと故障の原因となることがあります。

■車のルーフガターに取りつける場合

1　アーム①にクランプパット②を差し込み、ルーフガターに乗せ、外側に引き寄せる、クランプパット②の平らな部分でルーフガターを包み込み、その上をクランプ③で押さえ、蝶ボルト（M 6 ×20）④、バネ座金⑤、平座金⑥で軽く止める。

2　アーム①と車体のルーフの間にゴムブロック⑦を入れ蝶ボルト（M 6 ×20）④を十分に締めつける。
なお、ゴムブロック⑦には 4 ケ所の穴があるので、このうちの適当な穴にボルトの先端を差し込むことにより、アーム①と車体のルーフとの間隔を適宜に調節することができます。

3　アーム①にスピーカ本体のジョイント部⑧を入れ、片方より、ネジ（M 5 ×55）⑨をバネ座金⑩、L 金具⑪、アーム①、ジョイント部⑧の順に通し、他方にL型ナット⑫を当て、スピーカ本体の向きを決め、ドライバーでネジ⑨の 2 本を均等に締めつけてから十分に締めつけてください。

※　スピーカ本体はアームに対して、左右15°まで調節することができます。

★必ず走行前にもう一度、ゆるみ等がないか取り付け具合を確認してください。

■フェンダー・ボンネット等に取り付ける場合

1 スタンド当板⑬で、取り付け場所に位置出しを行い、ネジ穴とコード穴をあけてください（6～7㎜穴）。

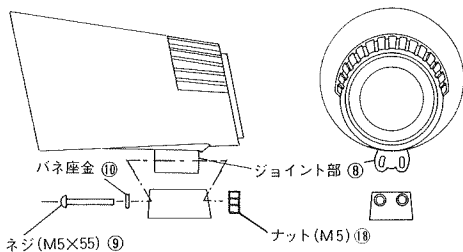
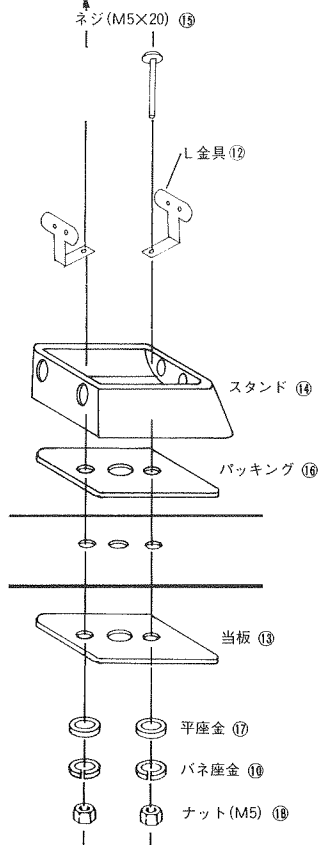
※ スピーカコードをフェンダー・ボンネットに通さない時は、スタンド⑭の左右側面の薄くなった壁を破り取りコードを出してください。

2 スタンド⑭、L金具⑫を左右に入れ、ネジ（M５×20）⑮をスタンド⑭、スタンドパッキング⑯、フェンダー・ボンネット、スタンド当板⑬、平座金⑰、バネ座金⑩、ナット（M５）⑱の順序に通し、ドライバー、スパナ、レンチ等を使用し十分に締めつけてください。

※ テーパの大きい方がスピーカ後部になります。

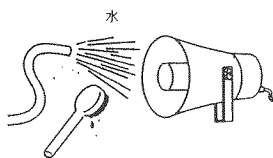
3 スタンド⑭にスピーカ本体のジョイント部⑧を入れ、スピーカ前面（スタンドの丸穴側）より、ネジ（M５×55）⑨にバネ座金⑩を入れたものを通し、スタンド⑭の後部六角穴にナット（M５）⑱を入れ、ネジ⑨の２本を均等に締めつけてから、スピーカ本体の向きを決め、さらにネジ⑨を十分に締めつけてください。

※ スピーカ本体は、左右に15°まで調節することができます。

★必ず走行前にもう一度、ゆるみ等がないか取りつけ具合を確認してください。

■取付上および使用上のご注意

1. ホーンスピーカの防水性をそこなわないために下記にご注意ください。

①：ホーンスピーカを洗浄等のためにホーン開口部にホース等で直接水を注入するようなことはお避けください。ドライバー部に浸入し故障の原因となることがあります。

②：屋外使用でスピーカの開口部を上に向けて取りつけないようにしてください。雨水がたまり、音が出なくなったり、浸水して故障の原因となります。
（※昇り坂の坂道に駐車する時は雨が入らないように注意してください）

2. マイクロホンや送話口の近くにスピーカがあると、ハウリング（スピーカからキーンと言う音が出る）を起こすことがあります。このときはスピーカの向きを変えるか、音量を下げてハウリングしないようにしてください。

■接続方法

- スピーカコードはアンプのローインピーダンス出力端子（4～16Ω）に接続してください。
- スピーカの合成インピーダンス（Ω）がアンプの負荷インピーダンス（Ω）に等しいか、それ以上になるように選び、図のように極性を合わせて接続してください。
- スピーカコードの配線の長さは図のように設定してください。
長くなりすぎますと電力の損失が大きくなり、スピーカを能率よく働かすことができません。

アンプの負荷インピーダンス	接続例	配線の長さ
4Ω	アンプ(4Ω) ホット—赤線 / コモン—灰 8Ω	16mまで
	アンプ(4Ω) ホット—赤線 / コモン—灰 8Ω、赤線 / 灰 8Ω	8mまで
8Ω	アンプ(8Ω) ホット—赤線 / コモン—灰 8Ω	16mまで

■仕　様

定　格　入　力	10 w
インピーダンス	8Ω
出力音圧レベル	102 dB
再生周波数帯域	350 Hz～8 kHz
質　　　　　量	0.85 kg
色　　　　　調	ライト グレイッシュ ホワイト

■外　観